

秋季大会実施について

Ver, 岸和田市中央公園

○会場配置図

各クラブのプライベートテント設置場所の指定。



○検温については、各クラブごとに時間を決めて行う。8:00 富田林、8:05 忠岡・堺、8:15 河J・かなん、8:20 泉南、8:25 阪南・松原・玉串、8:35 藤井寺の順に検温する。それまでは駐車場に待機する。

検温場所は事務所前のあずまや付近にて行う。(非接触性体温計忠岡3、河南JTC1、藤井寺1が準備)

○大会関係者である証明書 (IDカード (吊り下げタイプの名札)) の確認を行う。

検温時に証明書の無い方の会場への入場はご遠慮頂きます。(各クラブにて作成)

連盟理事、コーチ、保護者、兄弟・姉妹が対象、選手はゼッケンがあるので対象外とする。

○検温が済んだクラブからプライベートテント、本部の設置を行う。

大会開催について注意すべきこと (日本ソフトテニス連盟大会開催ガイドラインより抜粋)

①参加者・運営スタッフの検温結果など下記内容をまとめたシートを作成し、大会・イベント 当日に提出させること。

- ・ 氏名 (各クラブ指導者が掌握)
- ・ 当日の体温 ・ 当日の2週間前までにおける発熱などの感染症状の有無 (当日各クラブにて確認ご本部に連絡→異常ある場合は帰宅させる)

② 選手、関係者、運営スタッフには会場に入る際、必ずマスクを着用させること。(必須、試合中においてはマスクを外しても良い。審判中はどちらでも良い)

- ③ 受付場所、試合会場には、消毒液などを配備すること。(各クラブにて準備)
- ④ 大会開催の際は、選手ならびに関係者の密集のリスクを回避する工夫をすること。(選手1名に対して保護者2名の付き添いとする。また、小学生以下の兄弟・姉妹についてはやむを得ない場合は許可する。ただし指導者に報告することとする。)
- ⑤ 受付場所、集合場所を換気の良い場所に設置するなど、選手ならびに関係者の密集・密閉のリスクを回避する工夫をすること。受付については、検温時にクラブごとに行う
- ⑥ 感染予防対策を優先し、試合に支障がない開会式・表彰式を省略するなど、大会運営における慣例や慣習を見直す工夫を図ること。(開閉会式は取りやめる。表彰式のみコート内にて行う。入賞選手のみ参加)
- ⑦ 観客が入る場合は、密集・密接にならないように配慮し、大声での応援なども控えるように協力をお願いすること。
- プライベートテントについては、目安として2メートル四方のテントに5名までを基準とする。
プライベートテント内に入りきらない場合には、予備スペースを利用しプライベートテントが密状態にならないよう各クラブにて調整をお願いします。
- ⑧ 競技場内で、複数の関係者が触れると考えられる場所や物品(審判台、審判用具、筆記用具、ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子など)について、こまめに消毒すること。多数の選手が関わる審判員の使用する筆記用具は、審判員各自で用意し、共有を避けること。(本部にてマッチごとに筆記用具、バインダー、カウンター等は消毒を行う。)特に、トイレ内の複数の利用者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー等)についてはこまめに消毒すること。また、手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意(連盟が準備)し、「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること。(公園事務所と相談する)
- ⑨ 大会開催後に大会参加者・関係者らの感染が判明した場合には、速やかに各都道府県連盟に報告、各都道府県連盟は日本ソフトテニス連盟に報告すること。
- ⑩ 感染者が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いように配慮すること。
- ⑪ 選手・保護者の待機場所が密にならないよう配慮する。同時に熱中症についての配慮も行う。
- ⑫ マスクを着用していない選手等については見つけ次第注意する。

【その他】

- カウンターを使用(コールが聞こえないためトラブルの一因になっている)本部にて消毒(バインダー10、カウンター10、筆記用具)
- キッチンペーパー、ゴミ袋の準備(拭き取り用等)
- 本部は男女別に設置(各クラブより1人ずつ本部担当)いつもの所で行うが、距離をとる。
- サイドコーチはマスク着用すること、日傘(黒色)を認める。
- 待機の選手に熱中症予防のため日傘を推奨(黒色)マスクはしなくてもよい。
- 競技場内(フェンス内)には、試合を行う選手、審判、ベンチ指導者、待機選手、試合をしている選手の保護者、待機選手の保護者のみとする。待機選手の保護者の方については、ベンチが本部側の場合は、待機コートの後方のフェンス近くの土手付近で、ベンチがマンション側の場合は、待機コートのマンション側のフェンスの外側の応援スペースから少し離れての待機をお願いします。
- コート内には、選手、審判、ベンチ指導者、待機選手のみとする。
- ベンチ入り指導者の入れ替えはできない。
- 呼び出しの放送はしない。

○応援については、下記の場所のみとする。

応援できるのは、大会参加選手、選手保護者2名ベンチ側コート外後方にて許可する。大声等は慎み、拍手で応援する。

ベンチが本部側の場合は、コートからフェンス近くの土手付近までの間、

ベンチがマンション側の場合は、コートの方のフェンスの外から通路付近までの間にて応援をお願いします。

